

編集後記

2024年4月から編集委員会のメンバーが刷新されました。今号より編集委員長を拝命いたしました高山です。編集委員共々、どうぞよろしくお願いいたします。

この夏も、記録的な猛暑に加え、地震や台風、大雨の影響など自然の脅威に曝される季節となりました。被害に遭われました地域の皆さまには心よりお見舞い申し上げます。この編集後記を書いている9月半ばも、毎日のように局所的な豪雨のニュースが入ってきています。自分たちの安全を守り、健康に過ごすためにも、私たちの扱う“ヘルスコミュニケーション”を研究として深め、実践に活かすことができるよう、本学会誌も貢献できればと思っております。

第15巻2号では、昨年度の福島のヘルスコミュニケーションウィークの特別講演でご講演いただきました後藤先生の総説の他、4本の原著論文をお届けできることとなりました。この4月に編集委員長を引き継ぎましてからも、毎月のように投稿論文を受け取るといううれしい悲鳴で、ヘルスコミュニケーション学関連学会機構の関係者の皆さまの力をひしひしと感じる半年間でした。引き続きみなさまの投稿をお待ちしています。また査読をお引き受けいただきました先生方には、お忙しい中ご協力をいただきまして、心より感謝申し上げます。次号に向けて、慶應義塾大学で行われましたヘルスコミュニケーションウィークで発表されたたくさんの一般演題からの投稿論文もお待ちしています。皆さまと共にさらに充実した学会誌をつくっていきたく思いますので、引き続きお力添えいただけますよう、よろしくお願いいたします。企画「ヘルスコミュニケーションを学べる大学・研究機関紹介」は、今号ではお休みさせていただきましたが、次号よりまた再開させていただきます。うちの大学の紹介をしたい！という皆さま、ぜひ編集委員会までご一報ください。お待ちしております。

編集委員長 高山智子

日本ヘルスコミュニケーション学会誌-第15巻第2号

Health Communication Research Vol.15, No.2

2024年10月1日発行

日本ヘルスコミュニケーション学会誌編集委員会(2023-2024)

編集委員長

高山 智子 (静岡社会健康医学大学院大学社会健康医学研究科)

編集委員

會田 信子 (信州大学学術研究院保健学系)

大野 直子 (順天堂大学国際教養学部)

奥原 剛 (東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学)

島崎 崇史 (東京慈恵会医科大学医学部環境保健医学講座)

杉本なおみ (慶應義塾大学看護医療学部)

宮脇 梨奈 (明治大学文学部)

八巻知香子 (国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部)

第15回日本ヘルスコミュニケーション学会学術集会報告 編集

安村 誠司 (福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター)

編集事務補佐

中村千須子（静岡社会健康医学大学院大学社会健康医学研究科）

発行者 日本ヘルスコミュニケーション学会

<http://healthcommunication.jp/>
